

第18回 メッセンジャーナース認定をめざす人へ

研鑽セミナー I 「終末期医療 治療のやり過ぎはなぜ起こる？」

医療技術の進歩に伴い、さまざまな医療器材が開発されている。医学的にこれ以上の有効な治療はない狭間で、医療行為の中止による刑事訴追もあり得る医師の立場もある。例え治療を続けても、胃瘻を造設してもその人らしくは生きられない。それでも治療は続けるべきなのか！

「最期のその時まで“認識のズレを正す対話”」が、今、求められている。

講師：吉田和子 村松静子 仲野佳代子

受講対象者：人の心と真摯に向き合いたい、一人開業に関心のある看護職

受講募集者数：8名

受講費用：3万6千円（消費税込）

研修期間：2018年3月10日-11日（土・日の2日間）

場所：東京都新宿区百人町1-17-10 S Tビル2F 看護コンサルタント研修室

研修進行表

回	テ ー マ	日 時	
その1	今、なぜメッセンジャーナースか ～医療の現場で起こっている奇妙な現象	3/10	10-13時
その2	現場で起こる認識のギャップ ～権威が生む無意識の力学	3/10	14-17時
その3	患者・家族のこころの風景 ～納得できないのはなぜか	3/11	10-13時
その4	コミュニケーションと信頼 ～医学的にこれ以上は無理なのに	3/11	14-17時

お問合せ先：看護コンサルタント TEL:03-5386-2427 担当者：仲野，片岡

詳細は、<http://www.nursejapan.com/nci/>